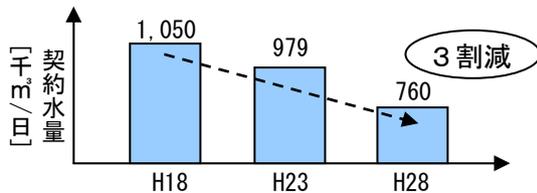




紙パくん 前回のおはなしで、企業局がいろんな経費削減の工夫をしていて、料金上昇を抑えるためにがんばっていることがわかったんだ！

しずく姫 でもね、経費削減努力が追いつかないくらい、契約水量が減少傾向にあるの。この10年間で3割も減少しているわ。



紙パくん 大丈夫かな？たしか法律で独立採算制って決められているから、収益がそんなに減っちゃったら心配だな…

しずく姫 独立採算制というビジネスモデルは、限界をむかえつつあるといっても過言ではないわ。さらに、管路や設備の老朽化の問題も抱えているの。工業用水道っていつ造られたか覚えている？

紙パくん たしか昭和33年に工業用水道事業法が制定されたような…

しずく姫 そのとおりよ。多くの工業用水道は、昭和30~40年代に造られているから、管のほとんどが老朽化しているの。これらの更新時期が迫っているわ。更新費用が莫大なものとなることが予想されるわ。

紙パくん いろんな課題があるんだなあ。

しずく姫 工業用水道事業は、見直しを迫られている大事な時期にあるのよ。企業局も、この大問題に対応できるようにがんばっているわよ。

紙パくん どんなことをしているの？

しずく姫 工業用水道は原則「工業用途」にしか供給できないんだけど、水利権等の条件をクリアできれば、商業施設や病院など商業活動・都市活動にも供給が可能なの。企業局では、新たな収益確保に向けて、工業用以外の水需要に対する営業活動に重点的に取り組んでいるわ。

紙パくん 工業用途以外は、条件をクリアしないと供給できないんだね。

しずく姫 そうなのよ！そもそも都市活動なども工業用水道の供給対象となるように、国にも強く要望しているのよ。

紙パくん 僕たちは、CNF(セルロースナノファイバー)の実用化に向けて、今がんばっているんだけど、企業局が応援してくれているって聞いたことがあるよ。

しずく姫 静岡県内の工業用水道を使用している事業所は、製紙業の企業がすごく多いでしょ。静岡県がCNFのメッカになって、受水企業が元気になれるように、CNFフォーラムの設立やマッチングのお手伝いなど、静岡県経済産業部と連携して、応援しているのよ。

紙パくん CNFは、自動車の部品など使える用途も無限の可能性を秘めているから、紙業界だけじゃなくて、県の製造業みんながCNFで元気になっていけたらいいな。

しずく姫 他にはね、管路更新費用を抑えるために「水道施設更新マスタープラン」を策定しているところよ。水需要が減ってきているのに、同じ規模で更新するのはもったいないでしょ？どのくらいダウンサイジングするのが一番良いか、専門家の意見を聞いて検討しているのよ。

紙パくん 専門家の意見を聞いて適正規模に更新していくんだね！



しずく姫 企業局って、みんなのための財産である工業用水を届けるための莫大な施設を預かって、その運営を任されている立場だと思うの。工業用水道が抱える課題の解決のために、利用者と企業局の間に強固な信頼関係を築いていくことが大切ね。

紙パくん いろいろと勉強になったよ。僕も、疑問や意見があれば企業局に伝えたいと思うし、協力できる部分は協力して、一緒になって工業用水道の未来に向けて、取り組んでいきたいな！

(工業用水道のおはなし完結)